



2024年9月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月14日

上場会社名 株式会社AVIC 上場取引所 東
 コード番号 9554 URL http://avic.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 市原 創吾
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 笹野 誠 TEL 03 (6272) 6174
 定時株主総会開催予定日 2024年12月20日 配当支払開始予定日 -
 有価証券報告書提出予定日 2024年12月23日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 2024年9月期の連結業績（2023年10月1日～2024年9月30日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期	1,934	-	446	-	441	-	310	-
2023年9月期	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 包括利益 2024年9月期 309百万円 (-%) 2023年9月期 -百万円 (-%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年9月期	50.56	50.22	19.9	17.7	23.1
2023年9月期	-	-	-	-	-

(参考) 持分法投資損益 2024年9月期 -百万円 2023年9月期 -百万円

(注) 当社は、2024年9月期より連結財務諸表を作成しているため、2024年9月期の対前期増減率並びに2023年9月期の数値及び対前期増減率は記載していません。また、自己資本当期純利益率及び総資産経常利益率は連結初年度のため、それぞれ期末自己資本及び期末総資産額に基づいて計算しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年9月期	2,493	1,569	62.6	254.56
2023年9月期	-	-	-	-

(参考) 自己資本 2024年9月期 1,561百万円 2023年9月期 -百万円

(注) 当社は、2024年9月期より連結財務諸表を作成しているため、2023年9月期の数値は記載していません。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年9月期	319	0	149	1,240
2023年9月期	-	-	-	-

(注) 当社は、2024年9月期より連結財務諸表を作成しているため、2023年9月期の数値は記載していません。

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年9月期	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-
2024年9月期	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-
2025年9月期(予想)	-	0.00	-	0.00	0.00	-	-	-

3. 2025年9月期の連結業績予想（2024年10月1日～2025年9月30日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,517	30.1	671	50.4	668	51.2	452	45.8	73.70

(注) 当社は年次での業績管理を行っておりますので、第2四半期(累計)の連結業績予想の記載を省略しております。詳細は、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：有

新規 2社 (社名) 株式会社FACT、艾唯克(海南)傳媒科技有限公司(注1)、除外 1社 (社名) (注1) 同社の中国語社名は中国語簡体字を含んでいるため、日本語常用漢字で代用しております。

(注2) 当連結会計年度より「株式会社FACT」、「艾唯克(海南)傳媒科技有限公司」を連結子会社としております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2024年9月期	6,133,500株	2023年9月期	5,775,300株
2024年9月期	65株	2023年9月期	41株
2024年9月期	6,132,681株	2023年9月期	5,746,875株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年9月期の個別業績(2023年10月1日~2024年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年9月期	1,700	14.3	467	46.8	462	58.8	332	51.5
2023年9月期	1,488	19.5	318	0.6	291	△4.6	219	△3.1

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年9月期	54.17	53.80
2023年9月期	38.15	37.71

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭	円 銭	
2024年9月期	2,474	1,585	1,585	978	64.0	258.03	168.90	
2023年9月期	1,665	978	978	978	58.6	168.90	168.90	

(参考) 自己資本 2024年9月期 1,582百万円 2023年9月期 975百万円

<個別業績の前期実績値との差異理由>

既存のデジタルマーケティング事業の継続成長により、前事業年度の実績値と当事業年度の実績値との間に差異が生じております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	2
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	5
連結損益計算書	5
連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	7
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	8
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(企業結合等関係)	9
(セグメント情報等の注記)	11
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用情勢・所得環境の改善を背景に、景気は緩やかな回復基調にあります。一方、円安の進行や物価上昇などにより経済的な見通しは不透明な状況が続いております。このような経済情勢のなか、あらゆる産業界においてデジタルトランスフォーメーションのトレンドが継続しており、インターネットを用いた販促・マーケティング活動が前年度よりさらに活発となった結果、当社グループの所属するデジタルマーケティング業界に対する需要はより一層高まっております。株式会社電通「2023年 日本の広告費」によると、インターネット広告の市場規模は2023年に3兆3,330億円となりました。

こうした環境の下、当社グループはデジタルマーケティングサービスを提供しており、クライアントの旺盛なインターネットを用いた販促・マーケティングニーズに応えた結果、当社グループの当連結会計年度の売上高は1,934,785千円、営業利益は446,508千円、経常利益は441,779千円、親会社株主に帰属する当期純利益は310,052千円となりました。

なお、当社グループは、当連結会計年度より連結財務諸表を作成しているため、前連結会計年度との比較分析の記載はしていません。

当社グループはデジタルマーケティング事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの記載はしていません。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末の総資産は2,493,207千円となりました。

流動資産は2,017,664千円となりました。この主な内訳は、現金及び預金が1,240,989千円、売掛金が675,245千円であります。

固定資産は475,542千円となりました。この主な内訳は、のれんが203,591千円、敷金が119,866千円であります。

(負債)

当連結会計年度末の負債は923,685千円となりました。

流動負債は741,354千円となりました。この主な内訳は、買掛金が256,169千円、短期借入金が91,668千円、1年内返済予定の長期借入金70,792千円、未払法人税等101,496千円であります。

固定負債は182,331千円となりました。この主な内訳は、長期借入金168,228千円であります。

(純資産)

当連結会計年度末の純資産は1,569,521千円となりました。この主な内訳は、利益剰余金914,845千円、資本剰余金449,954千円であります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況と要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、増加した資金は319,909千円となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益の計上441,792千円による資金の増加に対し、法人税等の支払額98,576千円による資金の減少及び売上債権の増加額77,816千円による資金の減少があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、増加した資金は226千円となりました。これは主に、敷金の回収による収入68,328千円及び有形固定資産の取得による支出65,101千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、増加した資金は149,299千円となりました。これは主に、短期借入金が純額で41,668千円増加、長期借入れによる収入140,000千円及び長期借入金の返済による支出42,992千円によるものであります。

(4) 今後の見通し

当社グループの事業環境としては、デジタルトランスフォーメーションの加速によるデジタルマーケティング業界に対する需要の増加は継続すると見込まれます。

当社グループは、その需要を取り込みながら、優秀な人材の確保等に取り組むことで顧客への提供サービスの質を維持しつつ、同時に業務効率化を推進することで、生産性を損ねることなく業績の拡大に努めてまいります。

以上により、当社グループの2025年9月期の業績につきましては、売上高は、2,517,155千円（当連結会計年度比30.1%増）、営業利益は、671,618千円（当連結会計年度比50.4%増）、経常利益は、668,018千円（当連結会計年度比51.2%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は、452,035千円（当連結会計年度比45.8%増）を見込んでおります。

また、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。今後業績予想に修正の必要が生じた場合は、速やかに開示いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	当連結会計年度 (2024年9月30日)
資産の部	
流動資産	
現金及び預金	1,240,989
売掛金	675,245
その他	101,430
流動資産合計	2,017,664
固定資産	
有形固定資産	
建物	44,250
減価償却累計額	△4,425
建物(純額)	39,825
工具、器具及び備品	32,242
減価償却累計額	△15,568
工具、器具及び備品(純額)	16,674
有形固定資産合計	56,499
無形固定資産	
顧客関連資産	69,147
のれん	203,591
その他	6,661
無形固定資産合計	279,400
投資その他の資産	
投資有価証券	3,000
敷金	119,866
繰延税金資産	14,758
その他	2,018
投資その他の資産合計	139,643
固定資産合計	475,542
資産合計	2,493,207
負債の部	
流動負債	
買掛金	256,169
短期借入金	91,668
1年内返済予定の長期借入金	70,792
未払法人税等	101,496
その他	221,228
流動負債合計	741,354
固定負債	
長期借入金	168,228
繰延税金負債	14,103
固定負債合計	182,331
負債合計	923,685
純資産の部	
株主資本	
資本金	195,754
資本剰余金	449,954
利益剰余金	914,845
自己株式	△78
株主資本合計	1,560,474
その他の包括利益累計額	
為替換算調整勘定	863
その他の包括利益累計額合計	863
新株予約権	3,209
非支配株主持分	4,973
純資産合計	1,569,521
負債純資産合計	2,493,207

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
売上高	1,934,785
売上原価	799,025
売上総利益	1,135,759
販売費及び一般管理費	689,251
営業利益	446,508
営業外収益	
受取利息	93
クレジットカード還元額	4,733
その他	0
営業外収益合計	4,827
営業外費用	
支払利息	1,447
本社移転費用	8,108
営業外費用合計	9,556
経常利益	441,779
特別利益	
新株予約権戻入益	13
特別利益合計	13
税金等調整前当期純利益	441,792
法人税、住民税及び事業税	127,932
法人税等調整額	5,199
法人税等合計	133,131
当期純利益	308,660
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△1,391
親会社株主に帰属する当期純利益	310,052

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

		当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
当期純利益		308,660
その他の包括利益		
為替換算調整勘定		1,289
その他の包括利益合計		1,289
包括利益		309,949
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益		310,915
非支配株主に係る包括利益		△966

(3) 連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度(自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	193,361	177,361	604,793	△50	975,466
当期変動額					
新株の発行		270,200			270,200
新株の発行 (新株予約権の行使)	2,392	2,392			4,784
親会社株主に帰属する当期 純利益			310,052		310,052
自己株式の取得				△28	△28
株主資本以外の項目の当期 変動額(純額)					
当期変動額合計	2,392	272,592	310,052	△28	585,008
当期末残高	195,754	449,954	914,845	△78	1,560,474

	その他の包括利益累計額		新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計			
当期首残高	-	-	3,295	-	978,762
当期変動額					
新株の発行					270,200
新株の発行 (新株予約権の行使)					4,784
親会社株主に帰属する当期 純利益					310,052
自己株式の取得					△28
株主資本以外の項目の当期 変動額(純額)	863	863	△85	4,973	5,751
当期変動額合計	863	863	△85	4,973	590,759
当期末残高	863	863	3,209	4,973	1,569,521

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前当期純利益	441,792
減価償却費	31,260
のれん償却額	18,571
受取利息及び受取配当金	△93
支払利息	1,447
本社移転費用	8,108
新株予約権戻入益	△13
売上債権の増減額 (△は増加)	△77,816
前払費用の増減額 (△は増加)	23,086
仕入債務の増減額 (△は減少)	△4,363
未払金の増減額 (△は減少)	△7,876
未払消費税等の増減額 (△は減少)	4,733
前受金の増減額 (△は減少)	△6,899
その他	△7,951
小計	423,987
利息及び配当金の受取額	93
利息の支払額	△1,624
法人税等の支払額	△98,576
本社移転費用の支払額	△3,970
営業活動によるキャッシュ・フロー	319,909
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△65,101
敷金の回収による収入	68,328
投資有価証券の取得による支出	△3,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	226
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の増減額 (△は減少)	41,668
長期借入れによる収入	140,000
長期借入金の返済による支出	△42,992
自己株式の取得による支出	△28
新株予約権の行使による株式の発行による収入	4,712
非支配株主からの払込みによる収入	5,940
財務活動によるキャッシュ・フロー	149,299
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,478
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	470,914
現金及び現金同等物の期首残高	749,929
株式交換による現金及び現金同等物の増加額	20,145
現金及び現金同等物の期末残高	1,240,989

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(企業結合等関係)

(簡易株式交換による完全子会社化)

当社は、2023年8月14日開催の取締役会において、株式会社FACT(以下「FACT」社といいます。)との間で、当社を株式交換完全親会社、FACT社を株式交換完全子会社とする株式交換(以下「本株式交換」といいます。)を実施することを決議し、株式交換契約(以下「本株式交換契約」といいます。)を締結いたしました。なお、2023年10月1日を効力発生日とする簡易株式交換によりFACT社の完全子会社化が完了いたしました。

1. 本株式交換の概要

(1) 被取得企業の名称及び取得した事業の内容

被取得企業の名称：株式会社FACT

事業の内容：デジタル領域におけるコンサルティング事業

(2) 本株式交換を行った主な理由

本株式交換は、両社独自のコンサルティングノウハウに基づくサービスのクロスセル、当社の営業リソースの投下及び営業チャネルの活用によるFACT社の更なる成長を狙いとしており、大幅なシナジー効果が期待できることに加え、本株式交換により、当社グループのクライアントに対するビジネス・グロース支援体制の強化が実現されるものと見込んでおります。

(3) 本株式交換の効力発生日

2023年10月1日

(4) 本株式交換の法的形式

当社を完全親会社とし、対象会社を完全子会社とする株式交換

(5) 結合後企業の名称

変更はありません。

(6) 取得した議決権比率

取得した株式の数：普通株式1,000株

取得後の議決権比率：100%

(7) 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が株式交換により議決権を100%取得したことによるものであります。

2. 連結財務諸表に含まれている被取得企業の業績の期間

2023年10月1日から2024年9月30日まで

3. 取得原価の算定等に関する事項

(1) 取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	当社普通株式	270,200千円
取得原価		270,200千円

(2) 株式の種類及び交換比率並びに交付した株式数

	当社 (株式交換完全親会社)	FACT社 (株式交換完全子会社)
本株式交換に係る交換比率	1	350
本株式交換により交付した株式数	当社の普通株式350,000株	

(3) 株式交換比率の算定方法

当社及びFACT社から独立した第三者算定機関としてCPAパートナーズ株式会社を選定して株式交換比率の算定を依頼し、提出された報告書に基づき当事者間の協議の上、算定しております。

4. 主要な取得関連費用の内容及び金額

アドバイザーに対する報酬・手数料等 3,710千円

5. 発生したのれんの金額、発生原因、償却の方法及び償却期間

(1) 発生したのれん

219,810千円

なお、第1四半期連結会計期間、第2四半期連結会計期間及び第3四半期連結会計期間においては四半期財務諸表作成時点における入手可能な合理的情報に基づき、取得原価の配分について暫定的な会計処理を行っていましたが、当連結会計年度末に確定しております。この暫定的な会計処理の確定に伴い、暫定的に算定されたのれん253,133千円は、33,323千円減少して219,810千円となり、その減少額は顧客関連資産に50,953千円、繰延税金負債に17,629千円配分されております。

(2) 発生原因

今後の事業展開によって期待される将来の超過収益力から発生したものであります。

(3) 償却方法及び償却期間

12年間にわたる均等償却

6. 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債並びにその主な内訳

流動資産	59,976千円
固定資産	13,986
資産合計	73,963
流動負債	56,896
負債合計	56,896

7. のれん以外の無形資産に配分された金額及びその主要な種類別の内訳並びに償却期間

種類	金額	償却期間
顧客関連資産	50,953千円	5年

8. 企業結合が当連結会計年度の開始の日に完了したと仮定した場合の当連結会計年度の連結損益計算書に及ぼす影響の概算額及びその算定方法

当連結会計年度の期首が取得日であるため、影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループはデジタルマーケティング事業の単一セグメントのため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
1株当たり純資産額	254.56円
1株当たり当期純利益	50.56円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	50.22円

(注) 1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	当連結会計年度 (2024年9月30日)
純資産の部の合計額(千円)	1,569,521
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	8,183
(うち新株予約権(千円))	(3,209)
(うち非支配株主持分(千円))	(4,973)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	1,561,338
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	6,133,435

2. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	当連結会計年度 (自 2023年10月1日 至 2024年9月30日)
1株当たり当期純利益	
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	310,052
普通株主に帰属しない金額(千円)	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	310,052
普通株式の期中平均株式数(株)	6,132,681
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—
普通株式増加数(株)	41,519
(うち新株予約権(株))	(41,519)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	新株予約権3種類 (新株予約権の数 251,500個)

(重要な後発事象)

該当事項はありません。